



# 2021年3月期 決算説明資料

2021年5月14日  
株式会社i-plug  
(東証マザーズ：4177)

1. 会社概要

2. 2021年3月期 業績

3. 2022年3月期 見通し

4. APPENDIX

# 1. 会社概要

2. 2021年3月期 業績

3. 2022年3月期 見通し

4. APPENDIX

# つながりで世界をワクワクさせる

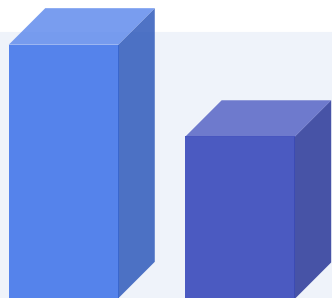
～次世代を担う若い人材の可能性を広げる仕組みをつくる～



## 会社概要

会社名	株式会社i-plug
所在地	大阪府大阪市淀川区西中島5-11-8 セントアネックスビル3階
拠点	東京オフィス（東京都品川区）、名古屋オフィス（愛知県名古屋市中区）
設立	2012年4月18日
資本金	633百万円（2021年3月末時点）
事業内容	新卒ダイレクトリクルーティングサービス「OfferBox」の開発・運営等
役員	代表取締役CEO 中野 智哉 取締役CFO 田中 伸明 取締役COO 直木 英訓 取締役 志村 日出男 社外取締役 田中 邦裕 社外取締役 阪田 貴郁 執行役員CTO 青木 崇 執行役員CSO 秋澤 大樹 執行役員CPO 上島 茂剛 常勤監査役 赤木 孝一 社外監査役 中澤 未生子 社外監査役 廣瀬 好伸
従業員数	（単体）141名 （連結）166名（2021年3月末時点）
関係会社	株式会社イー・ファルコン

## 2050年の労働市場の問題をテクノロジーで解決する



2050年に労働人口は  
7,300万人から5,000万人へ

出典：総務省「平成29年版 情報通信白書」より

IoT、AIなどのICTの活用による

労働の質の  
向上

マッチングの  
向上

労働参画の  
促進

テクノロジー×プラットフォームビジネスでマッチングの問題を解決

既にマッチングの問題が顕在化している新卒採用領域にて事業化

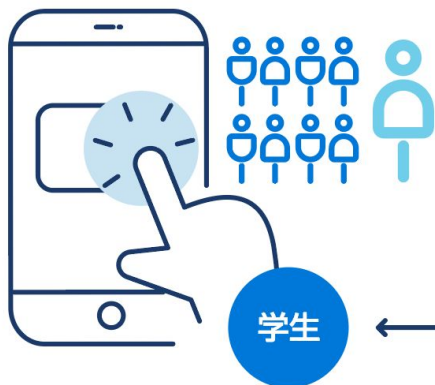
## 事業概要

新卒ダイレクトリクルーティングサービスに適性検査を搭載し、マッチング精度の高いサービスを提供。



豊富な学生数×適性検査を取り入れた学生検索の仕組みで、登録学生の中から“ターゲット層の学生”を検索し直接アプローチが可能

登録



マッチング



← 今までなかった学生との出会い →

検索

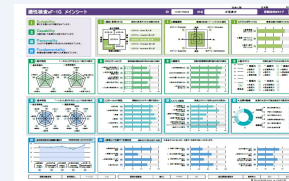


## 搭載

適性検査

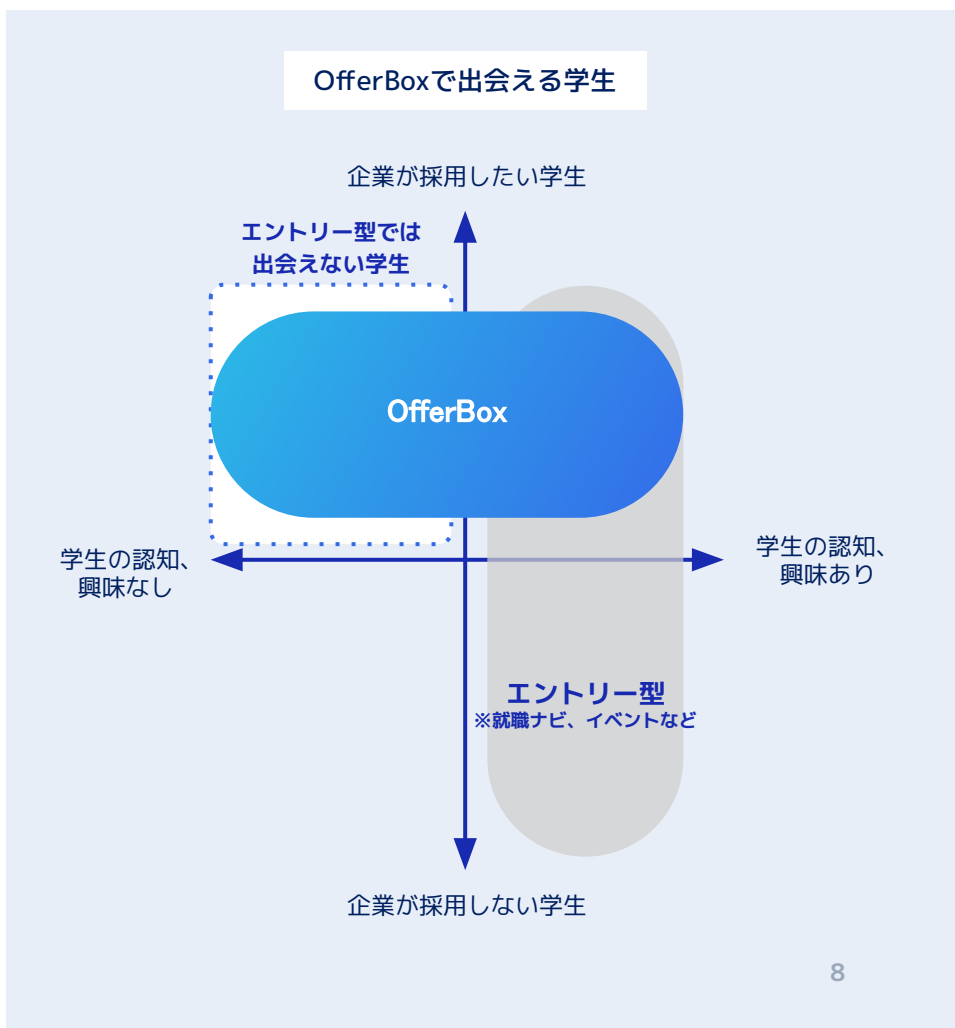
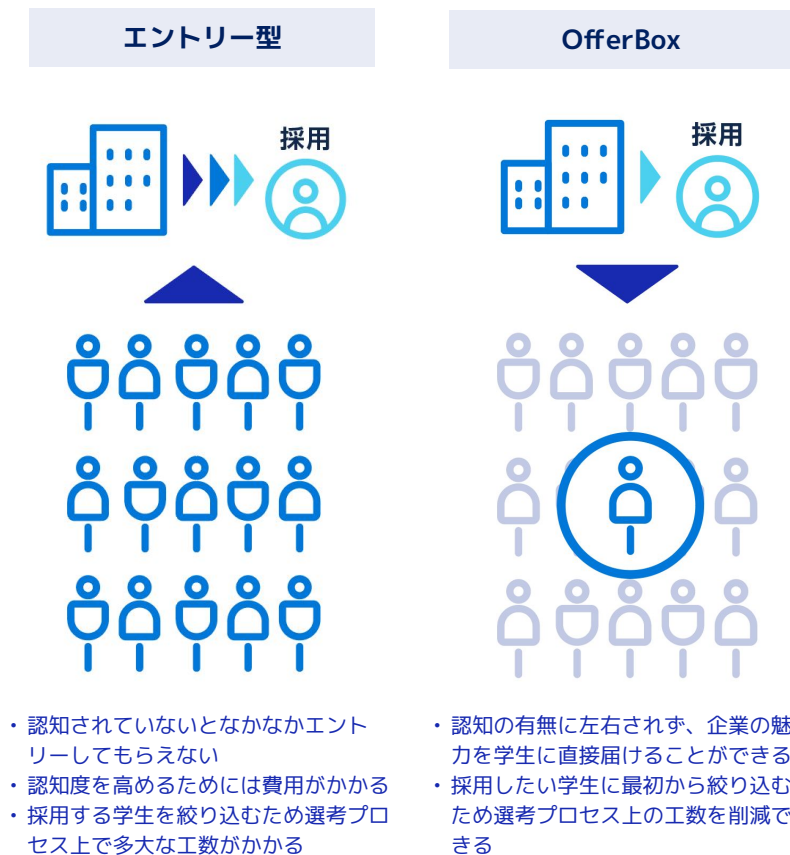
# eF-1G

パーソナリティを194項目で捉えることができる適性検査  
OfferBox上では活躍人材の要件を分析でき、検索でも活用できる  
採用だけでなく研修、配置・登用など一貫して活用できるのが特徴



## OfferBoxの特徴：エントリー型では出会えない学生を採用できる

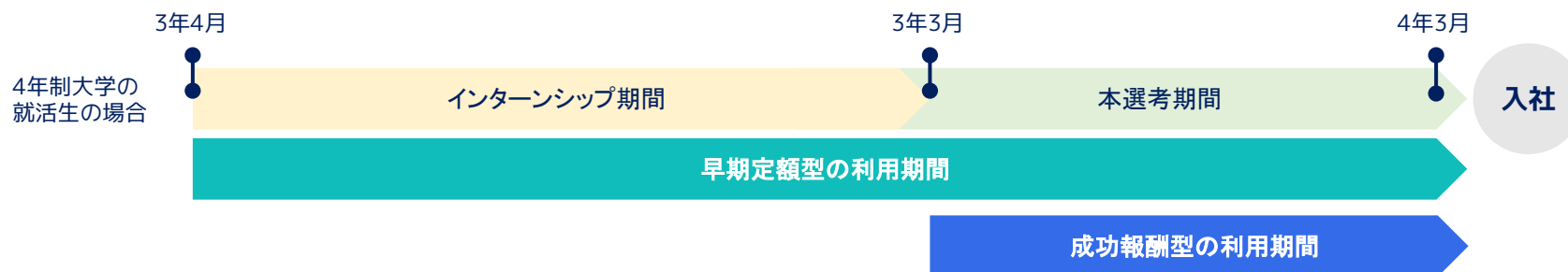
就職ナビなど従来の採用手法では出会えなかった学生に企業の魅力を直接届け、採用することができるサービス。最初からターゲットを絞り込むため、選考プロセスにかかる費用や工数を削減することにつながる。





## OfferBoxの特徴：サービス構成

各社の採用戦略（採用人数、活動時期、採用課題）に合わせて2つのプランから選択することができる。



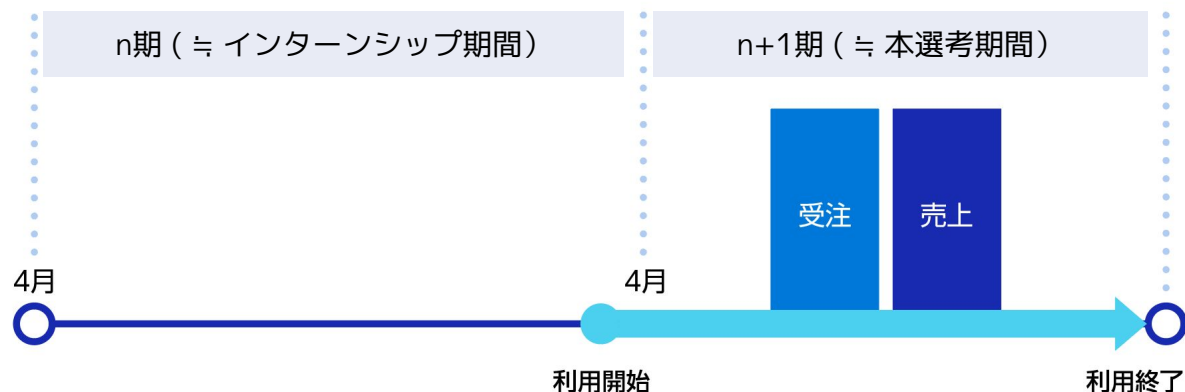
	早期定額型の特徴	成功報酬型の特徴
利用料	利用料あり（採用予定人数による） 例：3名採用予定の場合 <b>75万円</b>	利用料なし
成功報酬	採用予定人数を超えて採用した場合 <b>1名採用につき 38万円</b>	<b>1名採用につき 38万円</b>
内定辞退による成功報酬額返金	1名辞退につき 38万円 <u>※利用料の返金はありません。</u>	1名辞退につき 38万円
導入企業の目的	インターンシップや早期面談など、学生の就活開始初期段階から積極的にアプローチしたい	就職活動が本格化する3月以降に集中的にアプローチしたい 第2クールの母集団形成や、内定辞退分の欠員補充したい

## OfferBoxの特徴：収益構造

成功報酬型は内定確定時に受注=売上計上となるのに対して、早期定額型は役務提供期間にわたって受注高を売上計上する。そのため、受注高の一部は前受収益となり翌期に売上として計上される。

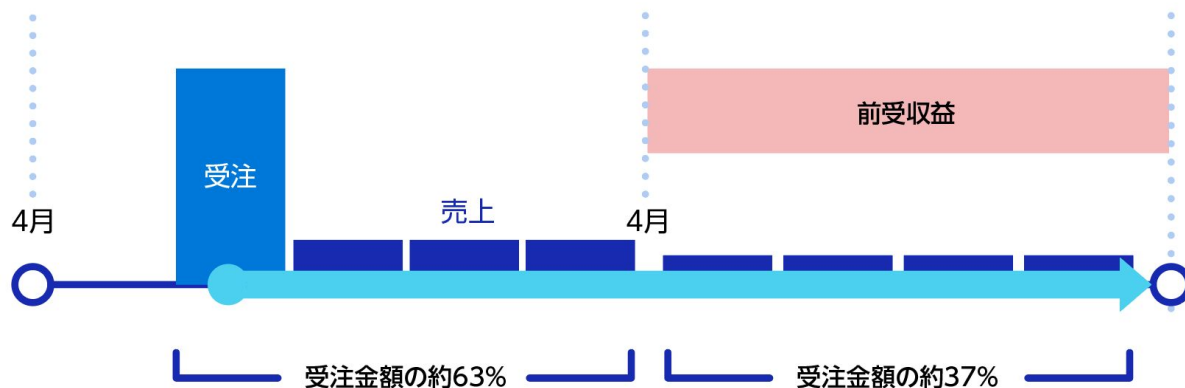
### 成功報酬型の場合

- ・ 4年制大学の就活生が3年生の3月時点より利用可能
- ・ 内定確定時に受注=売上が計上される



### 早期定額型の場合

- ・ 4年制大学の就活生が3年生の4月時点より利用可能
- ・ 前払いで受注した金額の約37%が翌期の前受収益となる



注) 本選考期間とは、政府が定める就活ルールにおける3年生3月の採用広報解禁以降の採用広報および選考活動の期間を指します。

1. 会社概要

**2. 2021年3月期 業績**

3. 2022年3月期 見通し

4. APPENDIX

### ● 新型コロナウイルス感染拡大により就職活動のあり方が変化

オンライン選考の拡大と1to1のコミュニケーションの重要性の意識の高まり  
選考活動の停滞は一時的であり、通期での影響はほぼなし

---

### ● 売上高は+34.6%の成長

連結売上高は、前期比+34.6%の2,151百万円

OfferBoxの通期売上高は、前期比+44.1%の1,831百万円

---

### ● 連結営業利益が大幅増益で黒字化達成

連結営業利益は、前期比+846.9%の313百万円

経常利益及び親会社株主利益においても黒字化

---

### ● キャッシュ・フローも順調に増加

連結営業キャッシュ・フローは、前期比+87.9%の407百万円

## 2021年3月期 業績ハイライト

連結売上高は前期比+34.6%、主力事業であるOfferBoxの売上高成長率は前期比+44.1%と高い成長性を維持。成長に必要な投資を行いつつも、各段階利益は黒字化を達成。

(百万円)		2020年3月期 実績	2021年3月期 業績予想	2021年3月期 実績	前期比	予想比
連結	売上高	1,598	2,115	2,151	+34.6%	+1.7%
	営業利益	33	299	313	+846.9%	+5.0%
	経常利益	26	276	291	+1,007.0%	+5.6%
	親会社株主利益	△40	192	232	—	+21.1%
	(参考) 受注高	1,714	2,279	2,352	+37.2%	+3.2%
うち OfferBox	売上高	1,271	1,798	1,831	+44.1%	+1.9%

\*記載金額は百万円未満を切り捨てております。

## 2021年3月期 サービス別売上高

OfferBoxは、オファー承認率の改善及び利用顧客フォローへの注力に加え、コロナの影響による採用選考のオンライン化促進や1to1コミュニケーションを重視する企業が増えたことが追い風となり、トップラインを引き上げた。

(百万円)	2020年3月期 実績	2021年3月期 実績	前期比
OfferBox（早期定額型）	997	1,357	+36.1%
OfferBox（成功報酬型）	273	473	+73.2%
eF-1G（適性検査）	280	254	△9.4%
その他	46	65	+41.5%

## 2021年3月期 各四半期の売上高および営業利益

四半期の売上高および営業利益の計上には季節性があり、下期に偏重するのが特徴。

2021年3月期については、成功報酬型が伸びたことにより、第2四半期の構成比が高まる結果となった。

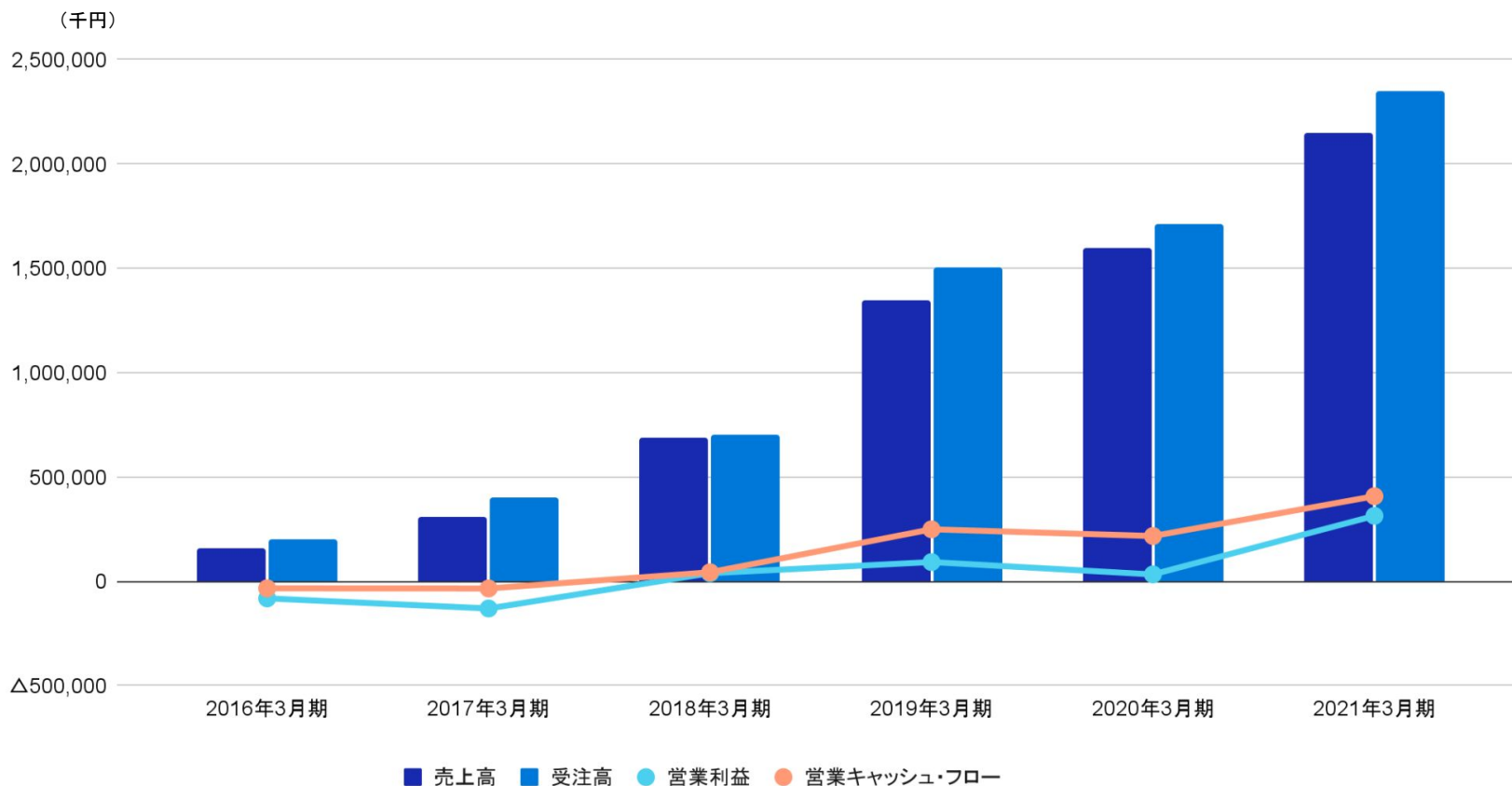
(百万円)	2020年3月期 実績				2021年3月期 実績			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	257	361	434	544	318	532	598	701
構成比	16.1%	22.6%	27.2%	34.1%	14.8%	24.7%	27.8%	32.7%
営業利益	△85	△24	16	126	△116	68	160	200

\*記載金額は百万円未満を切り捨てております。

\*20年3月期の各四半期の売上高及び営業利益については、有限責任 あずさ監査法人のレビューは受けておりません。

## 会計ベースとキャッシュ・フローベース比較

連結受注高は2,352百万円（前期比+37.2%）、営業キャッシュ・フローは407百万円（前期比+87.9%）と増加。



注1) 単体：16年3月期から18年3月期

注2) 連結：19年3月期から21年3月期

注3) 簡易営業キャッシュ・フロー：16年3月期から18年3月期

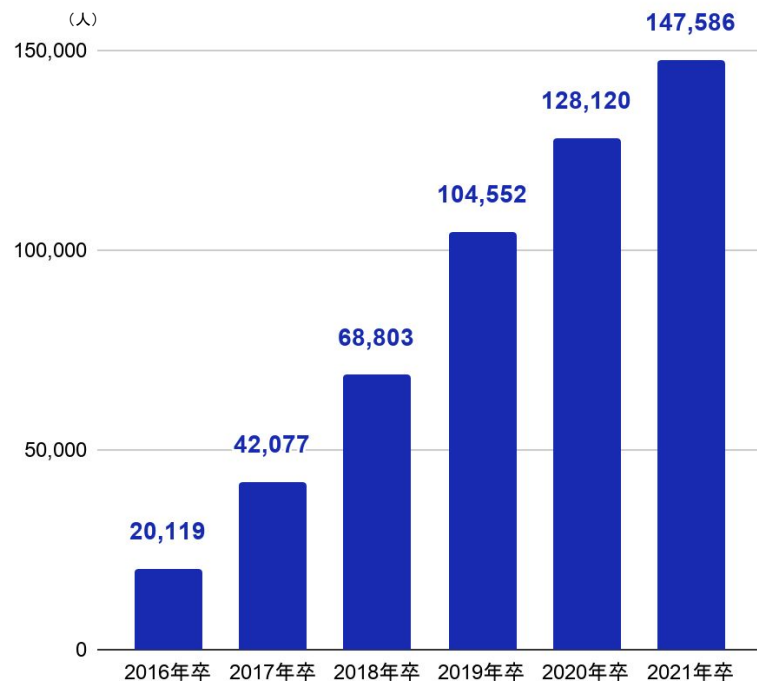
注4) 簡易営業キャッシュ・フローは、営業利益に前受収益の増減額を調整して算定



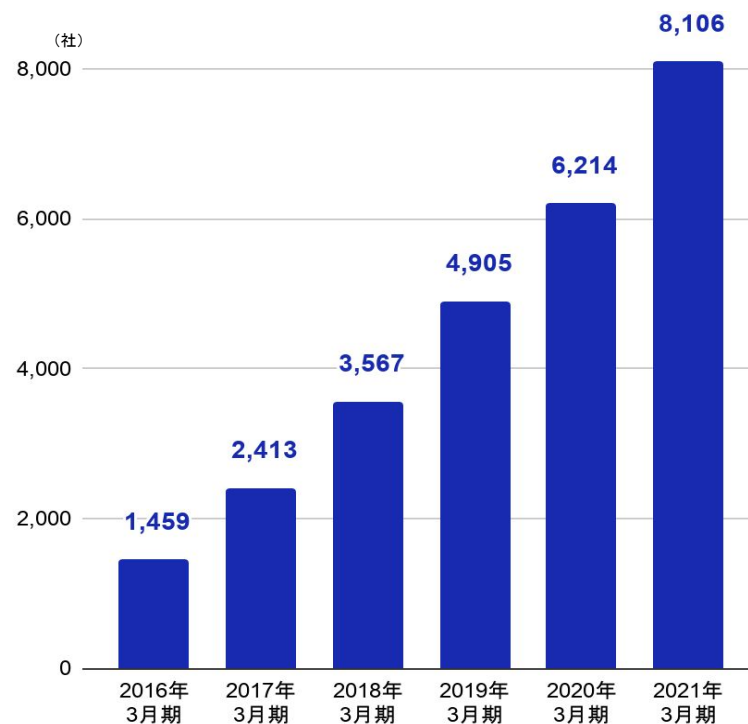
## 各種KPI実績①：プラットフォームの拡大

2021年卒では、就活生の約3割を占める14万7,000人以上の学生が登録。  
企業登録数も8,000社を超え、プラットフォームは順調に拡大している。

学生登録人数

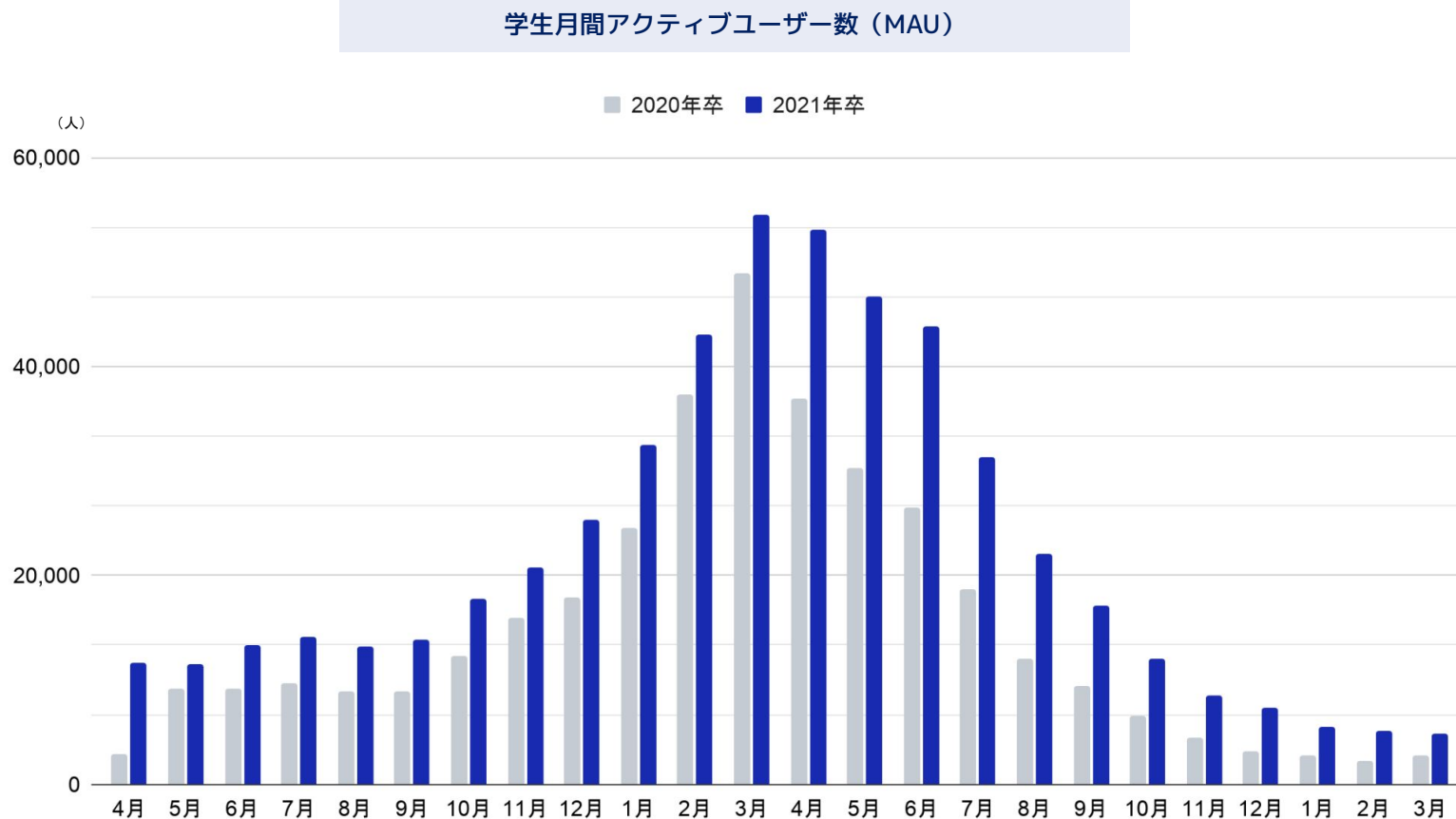


企業登録数



## 各種KPI実績②：アクティブユーザーの増加

2021年卒は登録人数だけでなく、年間を通じて活用する企業が増加したことにより4月以降のMAUが増加。



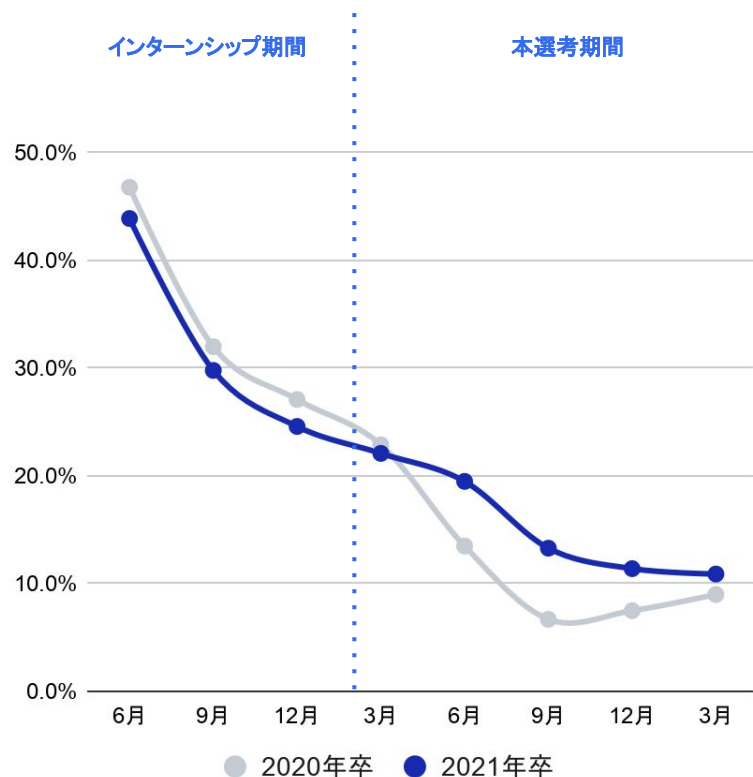
注) MAU(Monthly Active Users) : 対象月にログイン後のページのセッションが1以上カウントされたユーザーの人数

## 各種KPI実績③：マッチング効率の向上

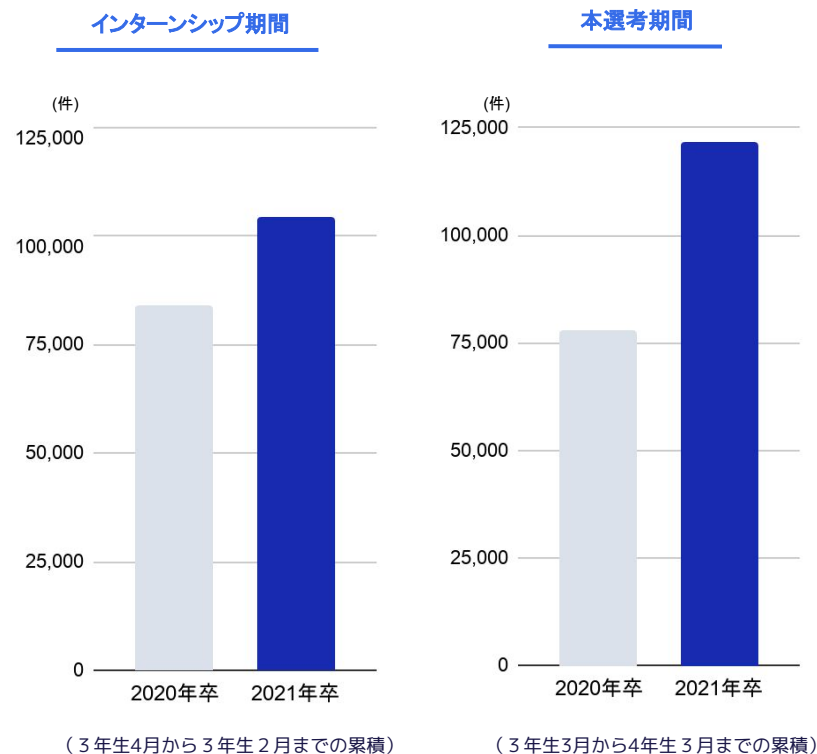
2021年卒のオファー承認率は、本選考期間において大幅に改善した。

これが利用企業数の増加とも相まって、決定人数との相関性が高いオファー承認件数を増加させる結果となった。

オファー承認率



オファー承認件数（累積）



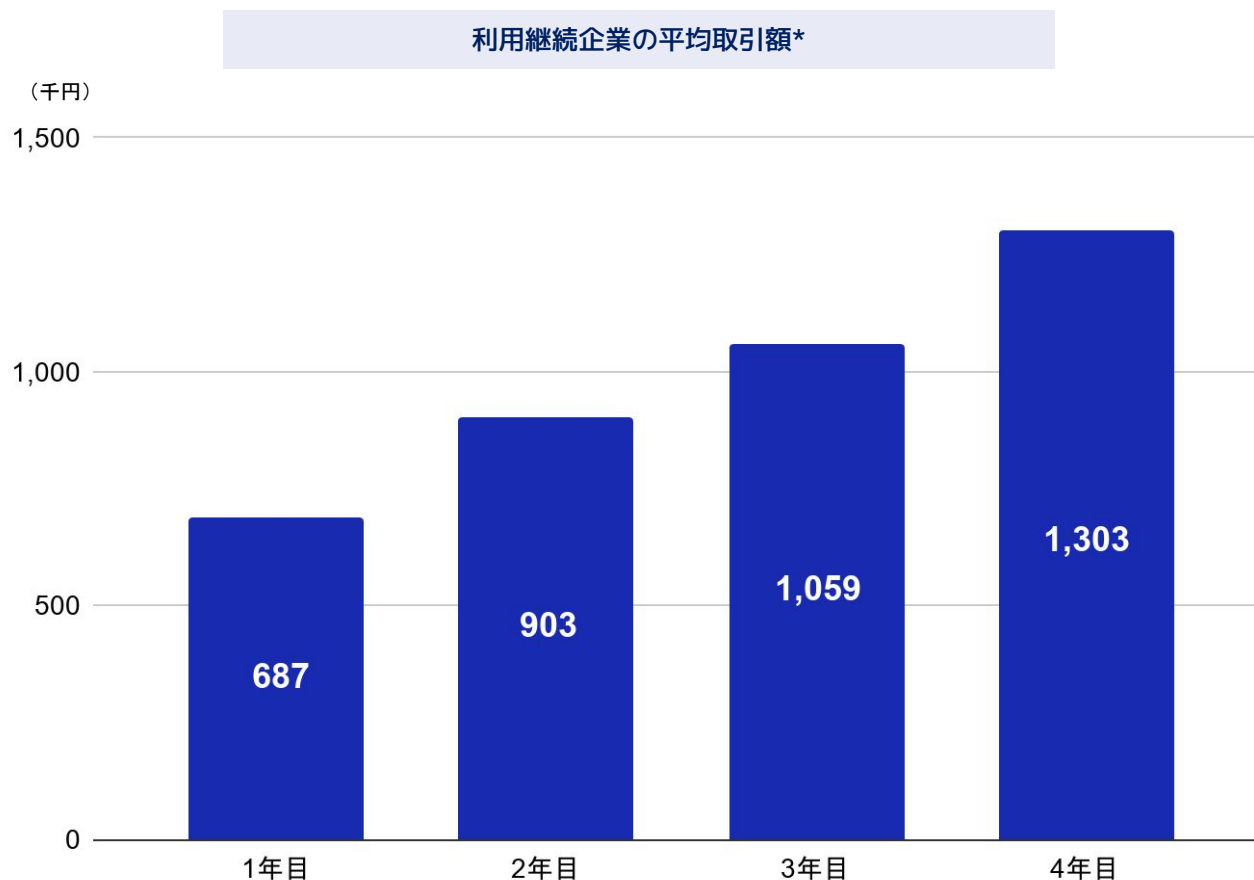
## 各種KPI実績④：決定人数の増加

2021年卒の決定人数は3,547名（前期比+48.3%）となった。  
過去5年のCAGRは70%を超えており、高い成長率を示している。



## 各種KPI実績⑤：利用継続企業の平均取引額推移

独自開発のAIを用いた検索表示順位の最適化など、利用を継続することで採用効率は改善されていく。その結果として、平均取引額は経過年数ごとに着実に増加している。



\* 継続利用期間ごとに合計受注金額と利用企業数を算出し、受注金額を企業数で除して算出

1. 会社概要

2. 2021年3月期 業績

**3. 2022年3月期 見通し**

4. APPENDIX

## TAMは45万人

現状のシェアは就活生約45万人に対して0.8%。企業のニーズは確かであり、高いポテンシャルが見込める。

大卒民間就職希望者数  
**447,100名**

※出典：㈱リクルート 第37回 ワークス大卒求人倍率調査（2021年卒）



決定人数  
(卒業年度ベース)

2021年3月卒実績\*

**3,547名**

シェア 0.8%

\*2021年3月末時点

### 企業の新卒採用における課題

Q. 2021年卒採用で苦労した点

**1位** ターゲット層の応募者を集める

2位 採用スケジュールの遅延対策

3位 オンライン面接の実施

Q. 2022年卒採用の課題

**1位** ターゲット層の応募者を集めたい

2位 応募者の数を集めたい

3位 大学との関係を強化したい

出典) ㈱Profutureアンケート調査 (21年3月調査)

## 5年後2万人決定を目指す

OfferBoxのシェア拡大を目指し、積極的な投資を行っていき、トップラインを伸ばしていく。





## 2022年3月期間 業績予想

連結売上高は前期比+36.4%、うちOfferBox事業は前期比+42.9%の成長。  
短期だけでなく、中長期の成長に必要な投資を行っていくため、営業利益は減益。

(百万円)		2021年3月期 実績	2022年3月期 業績予想	前期比
連結	売上高	2,151	2,935	+36.4%
	営業利益	313	300	△4.4%
	経常利益	291	306	+4.9%
	親会社株主利益	232	209	△10.1%
	(参考) 受注高	2,352	3,126	+32.9%
うち OfferBox	売上高	1,831	2,617	+42.9%

## 2022年3月期 業績予想の考え方

### 外部環境

- 新卒採用市場は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響は限定的
- 採用活動のオンライン対応は完了しており、前期のような停滞はなし
- 依然としてターゲット層の学生の募集に課題あり
- 大量に集めて絞り込む採用から1対1のコミュニケーションを重視した採用

### 経営戦略

- OfferBoxはKGIである決定人数増加に向け積極的な投資を実行
  - 開発) マッチング効率向上、ユーザー価値最大化
  - 学生) 全方位かつアクティブな学生数の増加
  - 企業) 成功報酬利用企業へのオンボーディング強化
    - データ分析に基づく顧客企業のターゲティング強化
    - パートナーとのリレーション強化による新規開拓力向上
- eF-1Gはシステム改修完了し、拡販に向けた体制構築

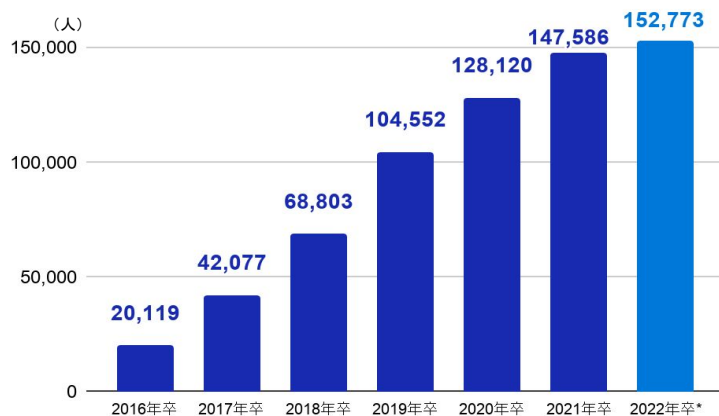
### 留意事項

- 収益認識に関する会計基準の変更に伴い、パートナー経由の売上計上を変更
- 近年の早期オファー枠の価値の高まりを受け、2023年卒対象の早期定額型の販売プランの内訳価格を変更

## 2022年3月期 各種KPIの進捗①：学生登録、企業登録

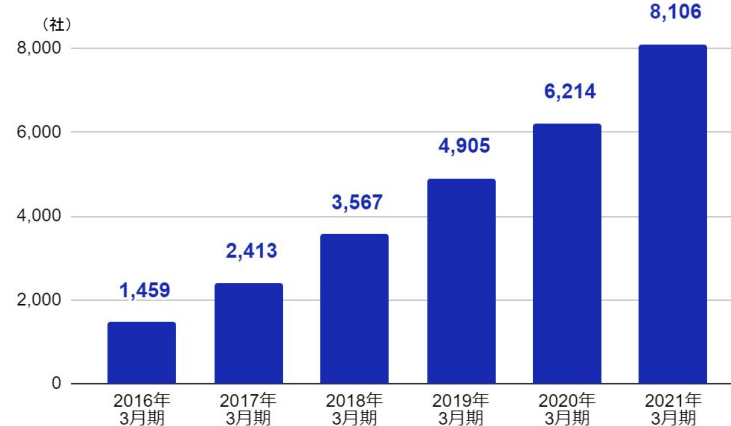
2022年卒の学生登録数はすでに前年を超えており、MAUも3月時点の前年同月比の実績は+48.9%と増加。企業登録数も好調に推移しており、引き続きプラットフォームの拡大に向けての投資を行っていく。

### 学生登録人数

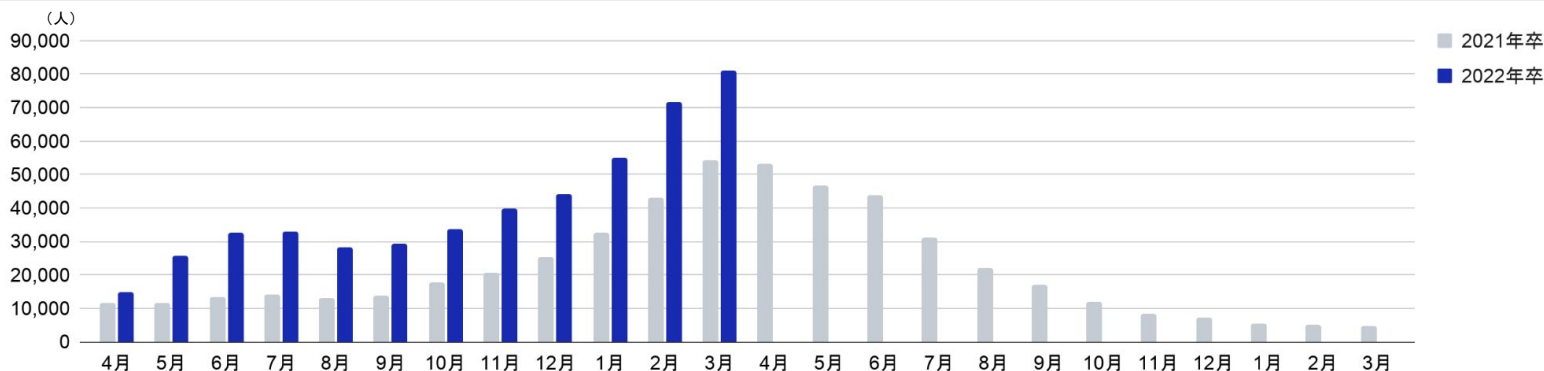


\* 2022年卒の学生登録人数は4年制大学の3年3月時点の実績

### 企業登録数



### 学生月間アクティブユーザー数 (MAU)

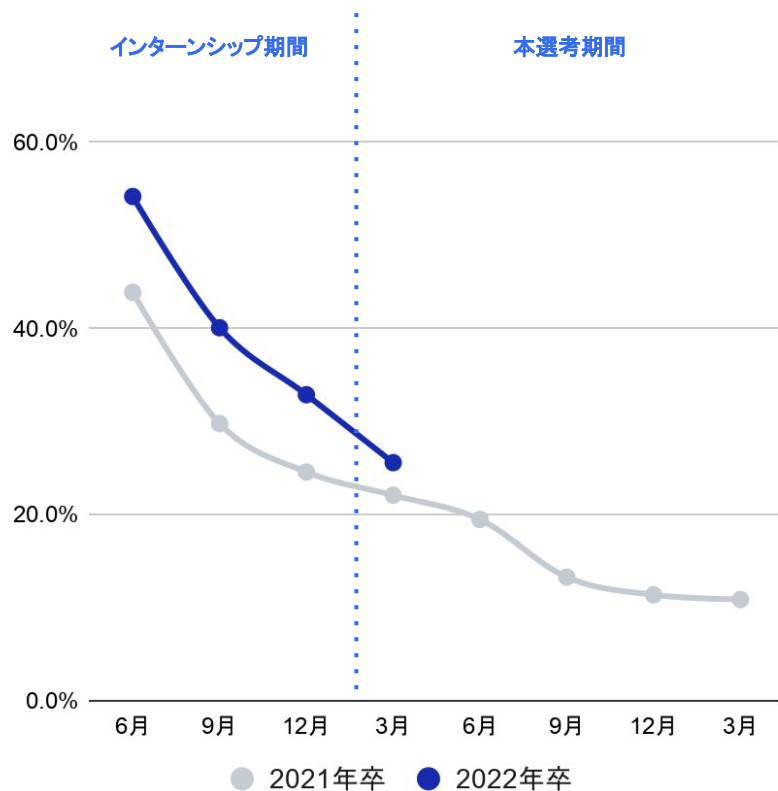


注) MAU(Monthly Active Users)：対象月にログイン後のページのセッションが1以上カウントされたユーザーの人数

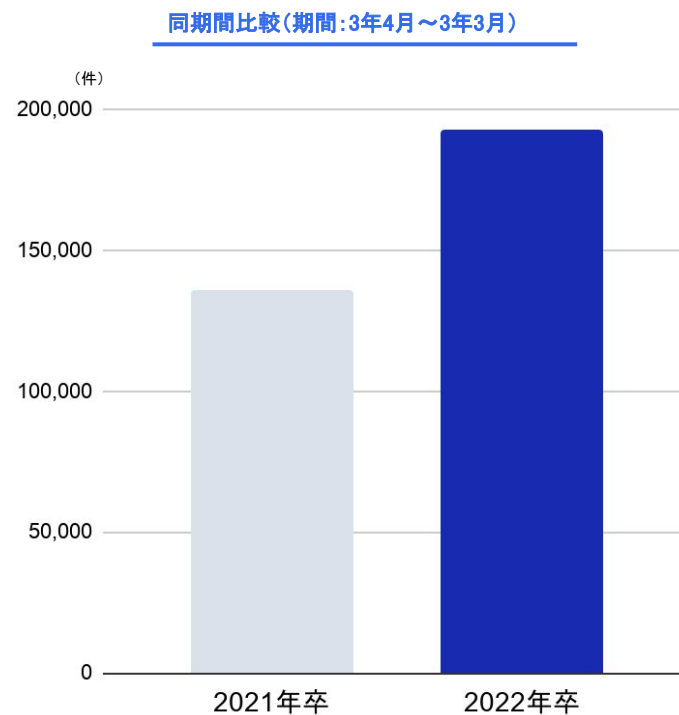
## 2022年3月期 各種KPIの進捗②：オファー承認

2022年卒のオファー承認率は、ここまで前年を上回る率で推移。  
オファー承認件数についても、前年同期比+41.9%と順調に積み上がってきている。

オファー承認率



オファー承認件数（累積）



## 前受収益（連結）の推移

2022年3月期の期首時点の前受収益は610百万円となっており、業績予想の売上高における2割を占める。



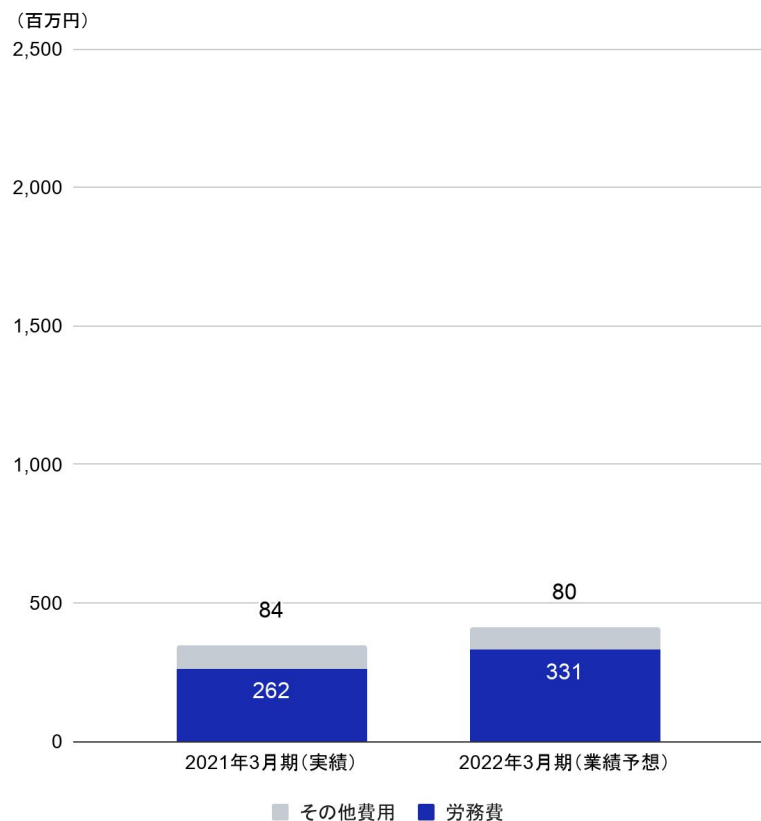
\* 前受収益は、各会計年度の期首時点の連越貸借対照表残高

\*\* 2022年3月期の売上高は業績予想

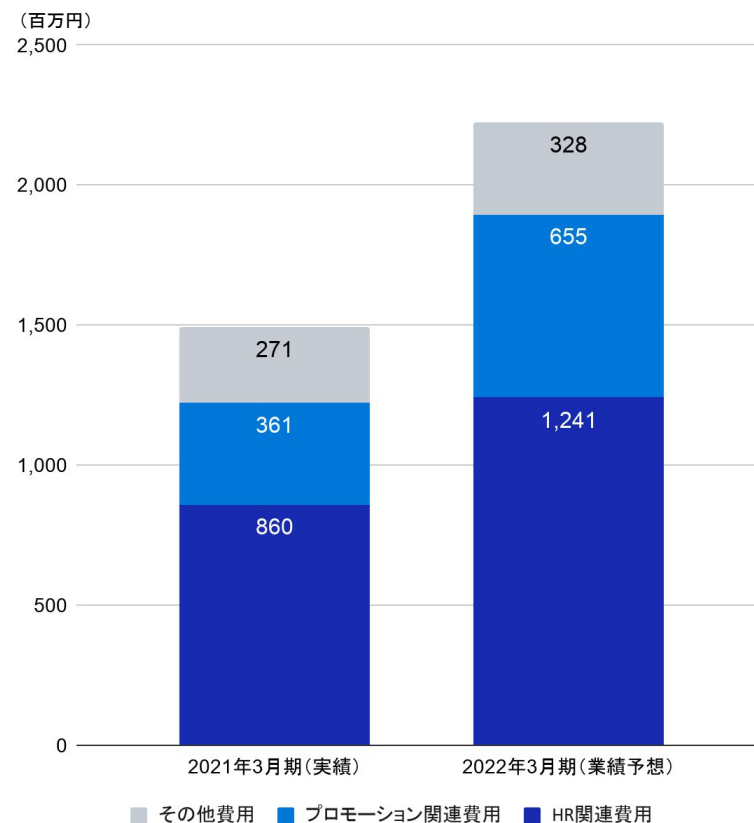
## 売上原価および販管費の推移

当期のトップラインの引き上げ、また翌期の成長に向けて投資を行っていくため、人件費や採用費といったHR関連費用（売上原価は労務費）とプロモーション関連費用が増加。

### 売上原価

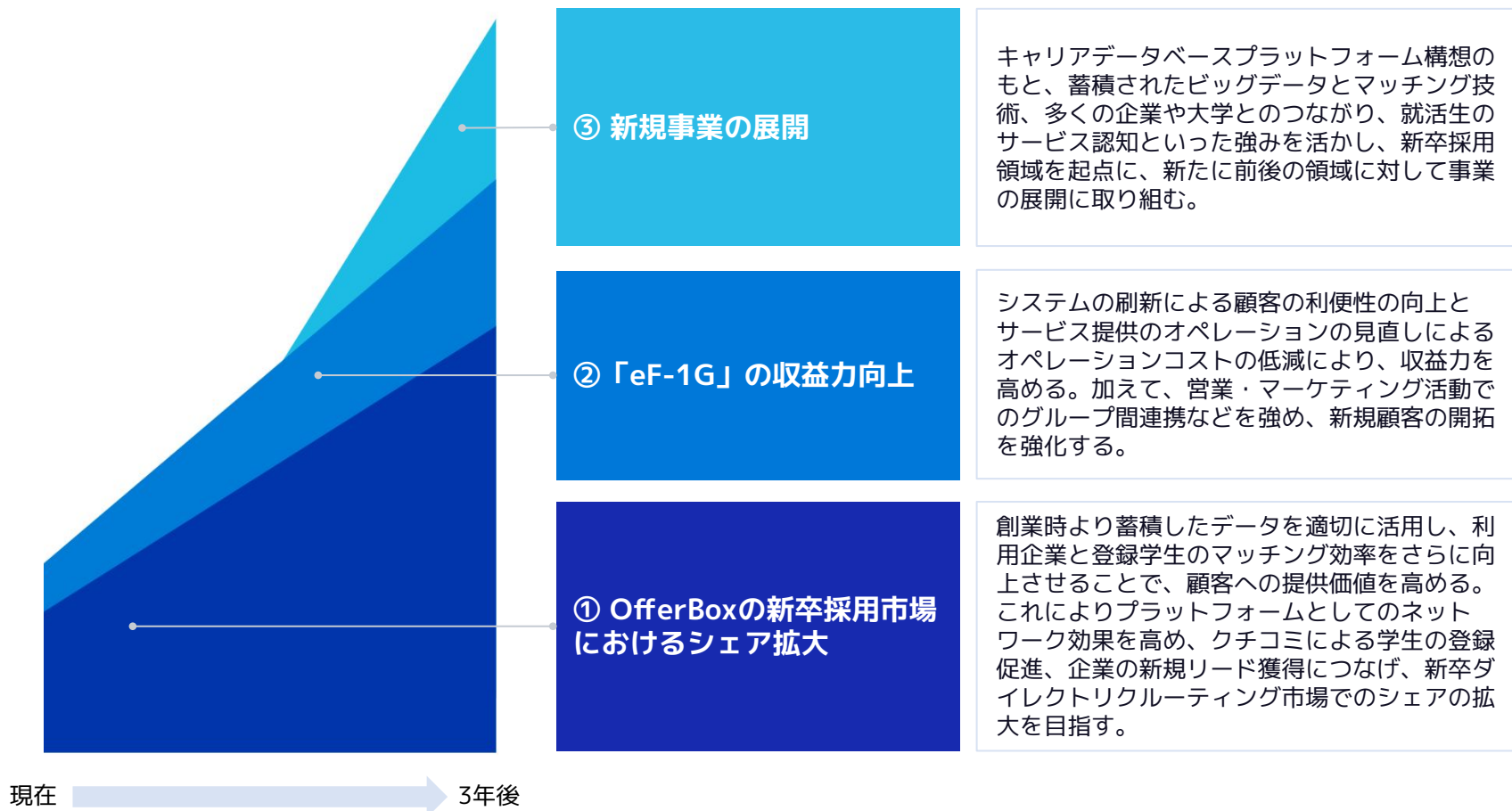


### 販売費及び一般管理費



# 成長戦略

まずは①②への先行投資を行っていき、企業価値の向上を目指す。



1. 会社概要

2. 2021年3月期 業績

3. 2022年3月期 見通し

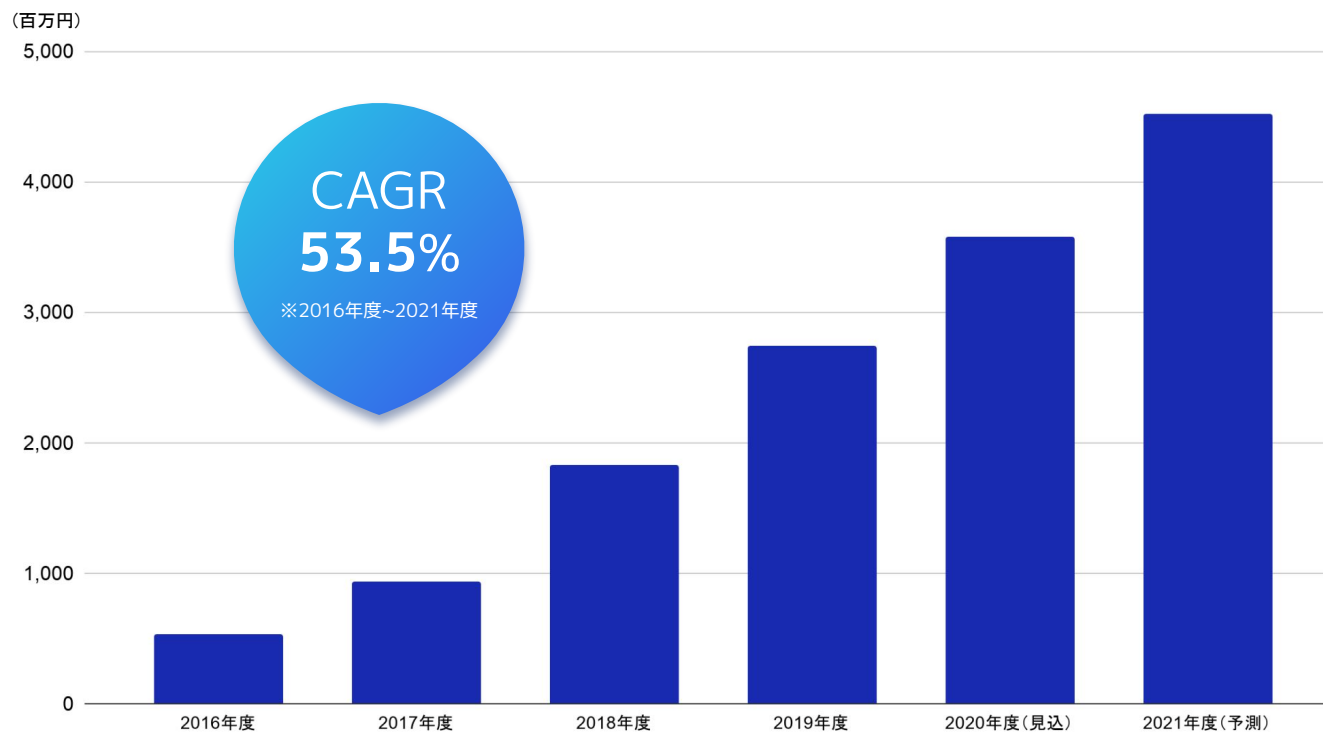
**4. APPENDIX**



## 新卒採用サービス市場の概況

新卒採用サービス市場全体が緩やかに成長している中、ダイレクトリクルーティングサービス市場が伸びは顕著。

新卒ダイレクトリクルーティングサービス市場推移

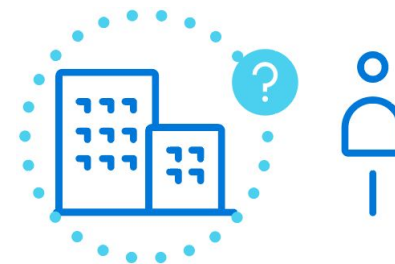


注1) (出典) 矢野経済研究所「新卒採用支援市場の現状と展望2021年版」を基に当社で加工

注2) 2020年度は見込、2021年度は予測(2021年3月現在)

## ダイレクトリクルーティング導入企業の主な課題

ターゲット層の学生に直接アプローチしたいという課題は、就職ナビなどのエントリー型では解決が難しく、上位の採用課題となってきた。競争環境の変化が加速する中で、この課題は慢性的なものになりつつある。



### 業界イメージや先入観から応募がない

金融×情報 食品×機電  
大手×ベンチャー志向 など

### 人口が少なく出会にくい

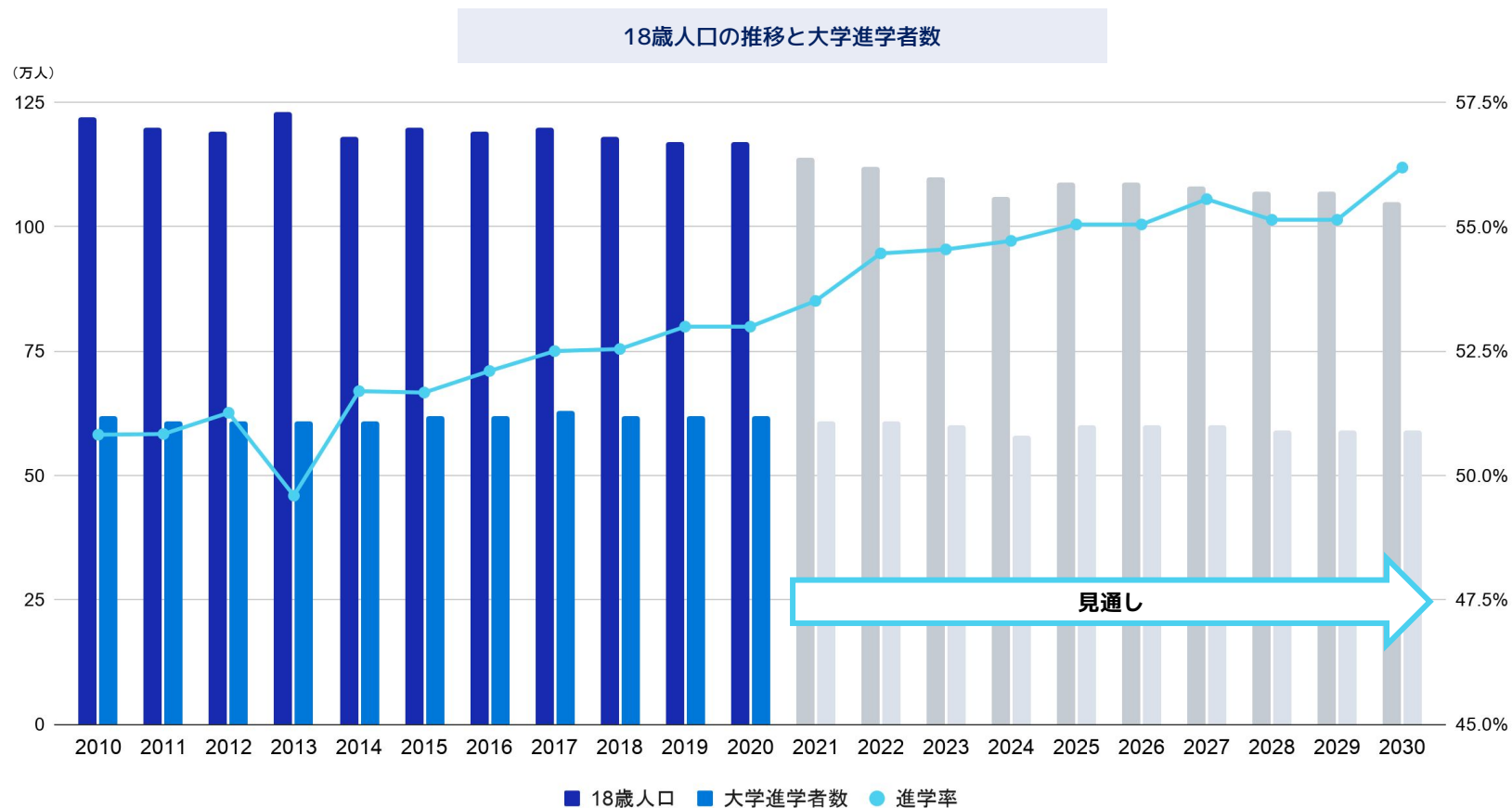
エンジニア データサイエンティスト  
資格取得者 など

### 知名度がなく認知されない

ベンチャー企業 中小企業  
BtoB企業 地方企業 など

## 就活生の質の変化

大学進学者数は進学率の上昇から横ばいで推移しており急激に縮小することはない。  
 また、就活生の企業へのエントリー行動に変化は見られず、ターゲット層の応募者を集める難しさに変わりはない。



出典) 文部科学省「大学への進学者数の将来推計について」

## 新型コロナウイルスの感染拡大による新卒採用の変化

これまで進んでこなかった採用のオンライン化が新型コロナウイルスの感染拡大によって加速し、新卒採用の手法の見直しが進んでいる。この変化は、当社事業にとっては追い風となっている。

### コロナ前

リアル選考重視



大量に集めて絞り込む採用



### コロナ後

オンライン選考拡大

- ・時間と場所の制約が緩和し、接点数が増加
- ・オンラインでのグループ選考が難しい
- ・オンラインでの見極め、意向上げが難しい



最初から絞り込み(=見極めて)、  
1to1でコミュニケーションし採用



# 学生プロフィールのイメージ

トップ 学生プロフィール

プロフィール メッセージ かんたん日程調整 管理

**1**  **アイブラグ大学**

国際教養学部 国際関係系

大阪府 (出身: 静岡県) 男性

▲ 12345 ● 2020/4/22 (1日前) 2021年

高等学校: アイブラグ高校  
クラブ活動区分: 文化系(サークル)  
サークル: アイブラグ大学写真愛好会

**2** オファーに関するリクエスト

オファーを希望する条件

希望条件にあまりこだわらない

こだわりがある希望条件

受け取りたいオファーの内容

オファーをある程度受けたい

オファー数: 2 / 9 枠 検討中数: 32

オファーする 検討する

ビジネス/パフォーマンス 資格診断

1 学生の人柄が伝わる写真

2 オファーに関するリクエスト

3 強みや価値観、過去の経験がわかる自己PR・過去のエピソード

4 学生の求めるものがわかる。

- ・ 志望の企業規模・志望業界・志望職種・志望勤務地

5 資格やスキルがわかり、自社の求めるスキル所有者を探せる。

## 自分を象徴する画像



夏のインターンシップの際のワーク風景です。初めて会ったメンバー同士でしたが、同世代だったので楽しく、後半になるとより真摯な議論ができるようになりました。今でも連絡を取り合う仲間です。



ワークショップでできた仲間たちと、真心に選んで遊んだ時の写真です。通りがかりの人に撮影を頼んでしまいました。・・何處になっても子供みたいにはしゃげる大人であることがモットー。ランコ家しかたらず!

## 3 自己PR・過去のエピソード・私の将来像

### 自己PR

私の長所は、忍耐力があることです。成果が出るまでは、苦しいことでも頑張ります。学生時代、写真愛好会サークル活動で部長として部をまとめる立場でした。話し合いになると部員ひとりひとり好き勝手な意見を言い出すこともありましたが、それをまとめるために、粘り強く粘りずに相手の意見を一つひとつとめとめることを徹底となくやってきました。こうした経験は、忍耐力をはじめ、説得力も身につけてくれたのです。この忍耐力を活かして、仕事の中で困難に直面しても成果を上げるために粘り強く粘り続け、必ず貢献させていただきたいと考えています。

## 過去のエピソード2: 大学・大学院

家庭教師のアルバイトを1年間取り組みました。成績が伸びず悩んでいた生徒に対し、常に相談に乗ったり、不得意分野に関してはどうすれば興味を持って勉強してもらえるかを考え指導してきました。また効率よく基礎力を定着させるよう努めました。その結果、学年120人中90位台の成績が、1年で30位以上に上昇したのです。とくに不得意だった社会の成績が30点台から80点台にまで伸びました。このことを通じて相手が変わる気持を持ったのは、自分から積極的に関与することが重要だと学びました。社会でもお客様の立場に立つて商品開発をし、さらなる売上や利益の向上に貢献したいと思っています。

## インターン・留学経験

### 留学期間

半年

### 留学での学び&課題

約半年間オーストラリアの大学で経営学について学んでいました。日本の大学は入るまでが大家ですがオーストラリアの大学はむしろ日々の授業の方が大変で、毎週ある小テストは徹夜で勉強していました。しかし友人達と勉強会を開いたり、教授にマンツーマンで教えてもらい卒業単位取得できました。大学生活以外では、毎週週末でオーストラリアの大自然を友人と満喫しました。綺麗な海やエアーズロックを友人と見たことは一番の思い出です。当時の仲間とは今でもSNSや手紙で交流があり、将来その時であった仲間と何らかの形で仕事が出来れば良いと思っています。

## 4

## 希望する企業タイプ

会社規模が大きい  
組織や制度が企業上級レベルで働きたい

安定・着実を好む  
事業に成長していきたい

挑戦・成長を好む  
人より早く成長したい

会社規模が小さい  
組織や制度を創ってみたい

	第1希望	第2希望	第3希望
志望業界	化学・医薬・化粧品	食品・飲料・たばこ・飼料	IT・通信
志望職種	営業	マーケティング	企画
志望勤務地	東京都	愛知県	海外

インターンシップに参加してみたい!はい

## 5

## 資格

留学	TOEIC Test(英語:945点以上) TOEFL Test(英語:CBT250点~279点)PBT600点~649点、iBT100点~115点
他の言語	スペイン語
特殊資格	
情報処理技術者資格	

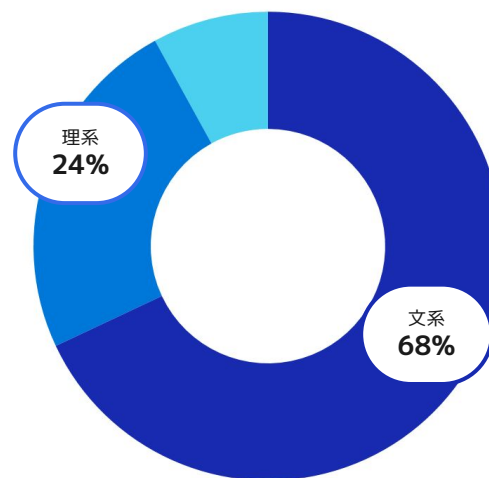
## 利用学生の属性

大学群



- 旧帝大・早慶クラス …………… 14%
- MARCH・関関同立クラス …… 20%
- その他国公立 …………… 18%
- 日東駒専・産近甲龍クラス …… 11%
- その他 …………… 37%

文理



- 文系 …………… 68%
- 理系 …………… 24%
- その他 …………… 8%

注) 大学群・文理：OfferBox 2020年卒・2021年卒利用実績データより

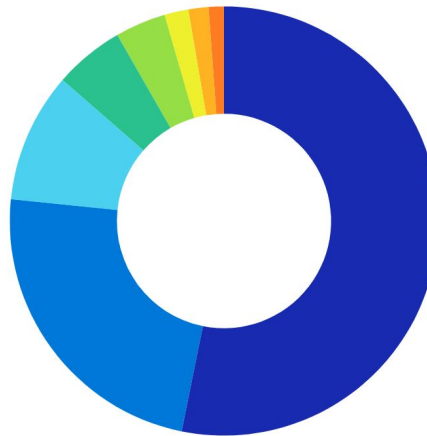
## 利用企業の属性

業種別



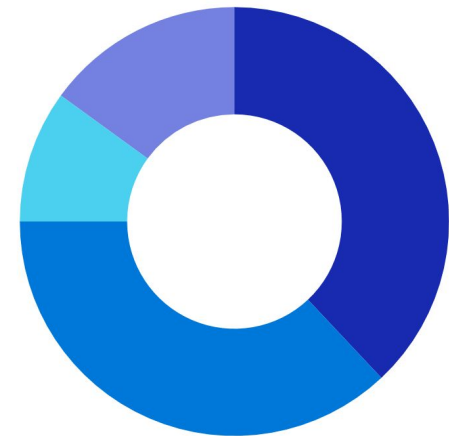
- 情報通信 …………… 22%
- サービス …………… 15%
- 卸・小売 …………… 11%
- 建設 …………… 11%
- 電気・機械 …………… 6%
- 化学 …………… 5%
- 教育・医療・福祉 … 4%
- 輸送機械 …………… 4%
- 不動産 …………… 3%
- 食品 …………… 2%
- その他 …………… 17%

エリア別



- 関東・甲信越 …………… 53%
- 関西 …………… 23%
- 東海 …………… 10%
- 中国・四国 …………… 5%
- 九州・沖縄 …………… 4%
- 北陸 …………… 2%
- 東北 …………… 2%
- 北海道 …………… 1%

従業員規模別



- 100名未満 …………… 38%
- 100～499名 …………… 37%
- 500～999名 …………… 10%
- 1,000名以上 …………… 15%

\*2020年12月時点

# 大手企業も導入



Securing Your  
Connected World

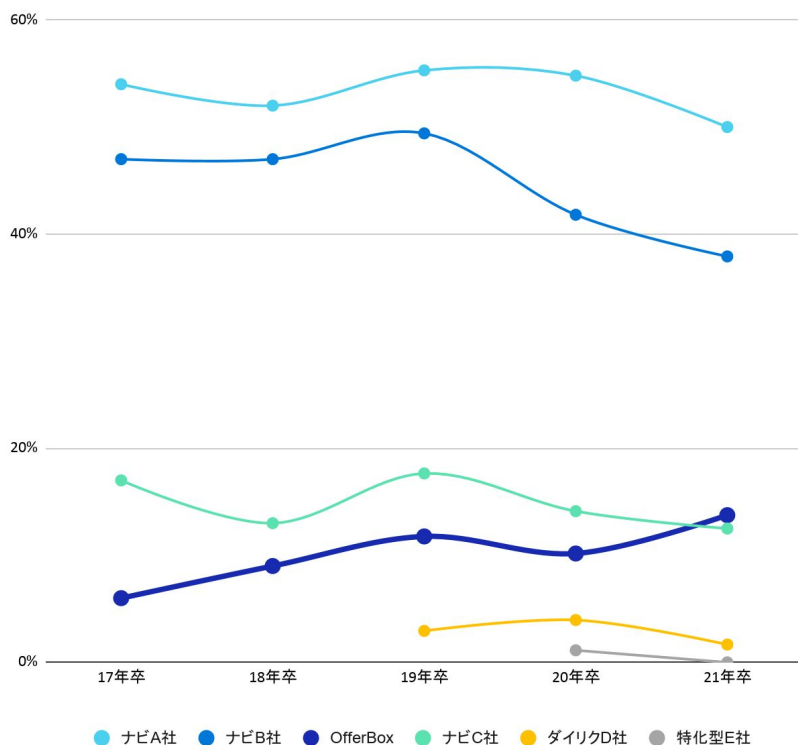




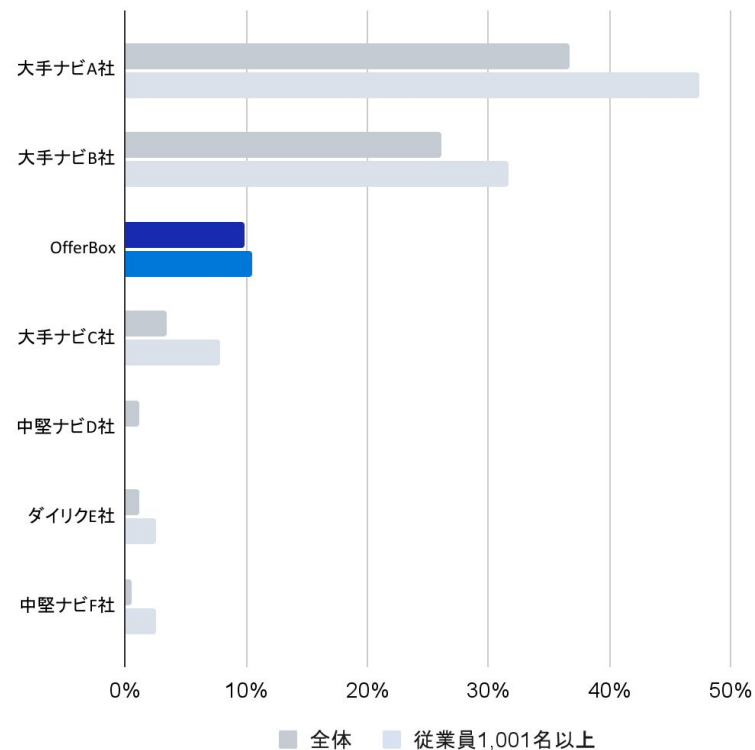
## 業界内のポジショニング

利用、満足度においても着実に順位を伸ばし、新卒ダイレクトリクルーティングでは確固たる地位を確立。

利用した採用サービス（企業）



満足している就職サイト（企業）



出典) 株式会社Profutureアンケート調査 (2020年6月調査, 2021年卒採用)

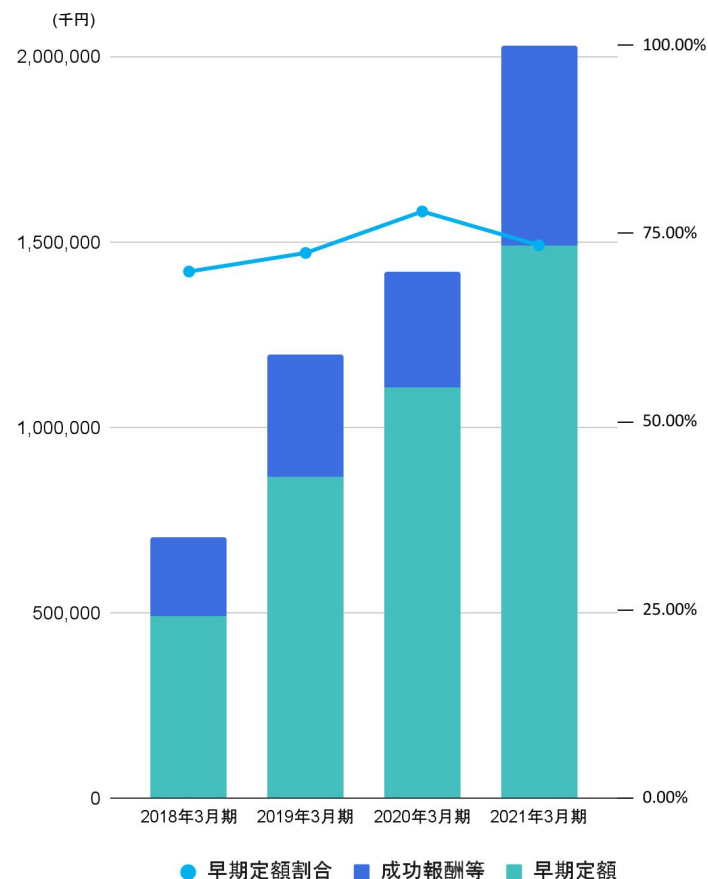
## 安定した顧客基盤を生み出す仕組み

成功報酬収益を入口商材として、着実にストック収益を積み上げている。



- 成功報酬型は「導入費0円」「低い成功報酬費用」「辞退したら全額返金」で新規の導入リスクを軽減
- 顧客フォロー体制を構築し成功体験を積み重ね、ストック性の高い早期定額型へ

OfferBoxの受注高における早期定額の割合





# ビッグデータ等を用いたマッチングの効率化

年々蓄積されているデータをもとにサービスの利用効率改善やマッチング効率の改善に取り組んでいる。

## 学生に関するデータ

属性情報（34項目）  
保有経験情報  
適性検査結果データ  
（194項目）

### AIによる改善

独自開発のAIを用いて検索の表示順位の最適化を図るなど、サービスの利用効率やマッチング効率を高める改善を行っている。



## 企業に関するデータ

属性情報（12項目）  
求人情報（7項目）  
活躍人材データ  
（194項目）

### データドリブンなグロースハック

サービスの利用効率やマッチング効率を高めることにつながる機能開発やUIUXの改善を行っている。



## マッチングに関するデータ

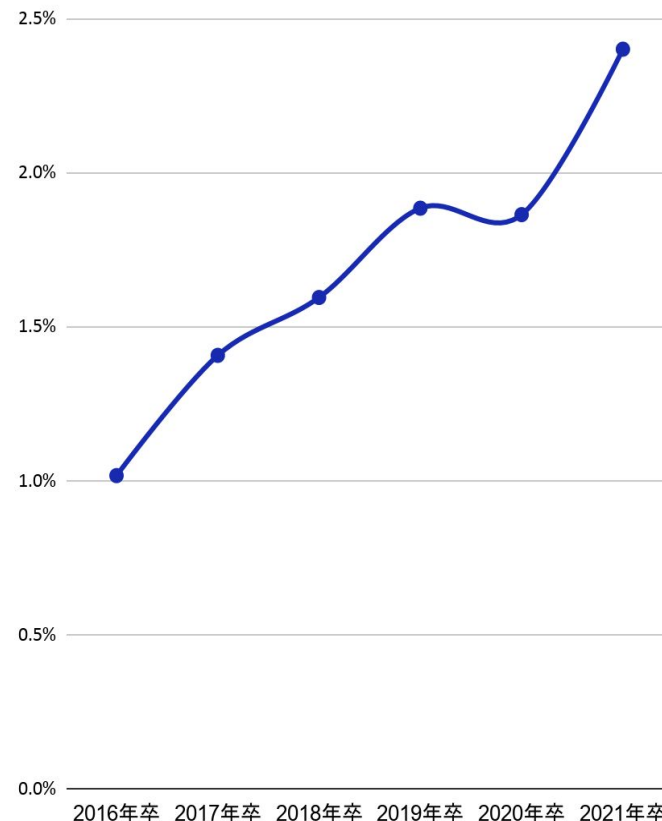
サービス内行動履歴  
-プロフィール閲覧  
-オファーの送受信  
-オファーの承認  
-内定確定 など

### 顧客のHRtech活用促進

顧客のサービス活用データや統計データをタイムリーに提供し、計画策定や利用方法の改善に活用できるようにしている。

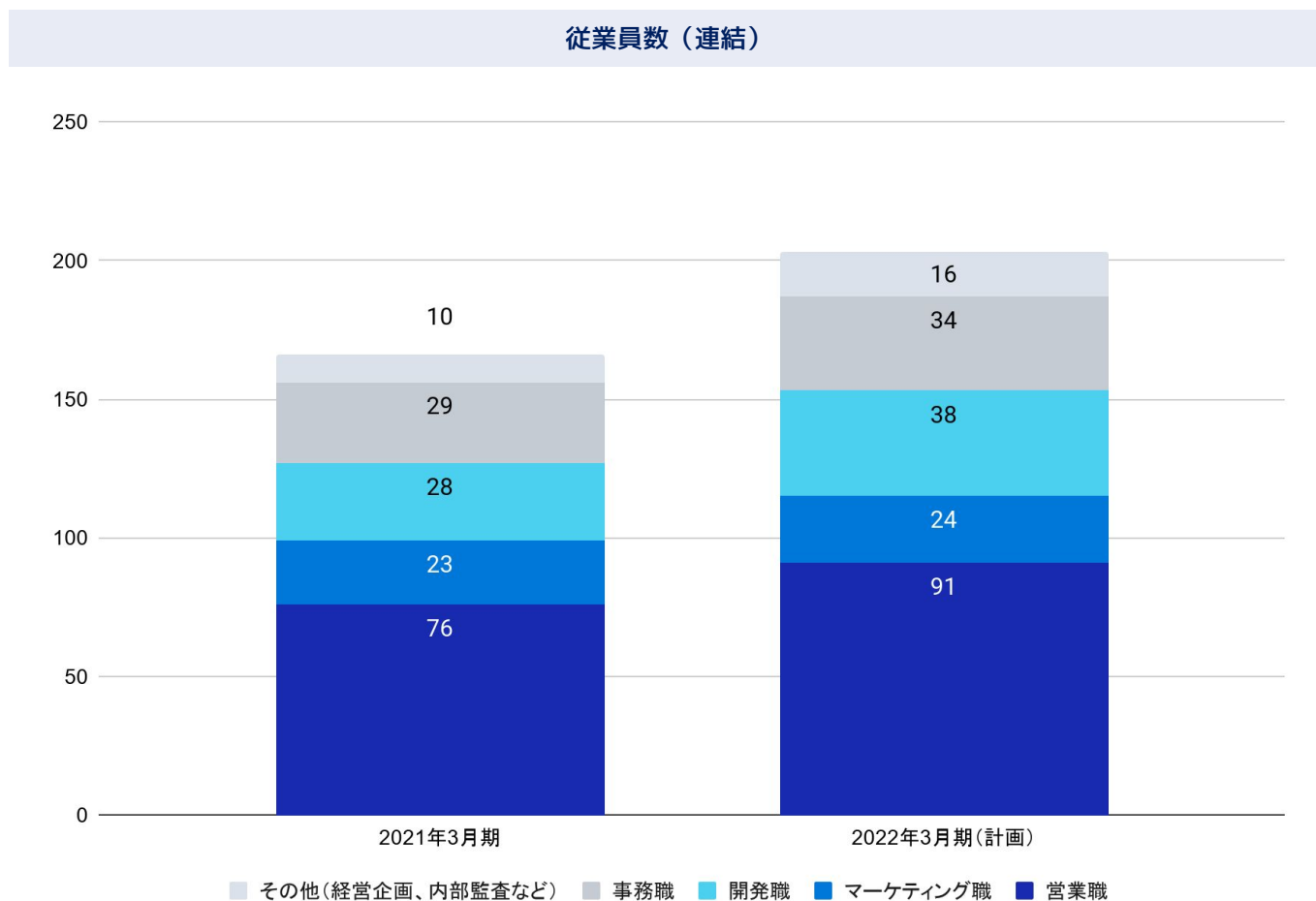


## 学生登録からの決定率



## 従業員数（連結）の推移

営業職や開発職を中心に増員。経営企画機能などの強化にも取り組んでいく。



## 役員略歴



**中野 智哉** 代表取締役CEO

中京大学経営学部経営学科卒業。2012年3月グロービス経営大学院修了(MBA)。インテリジェンスを経て、2012年4月18日に当社を設立、代表取締役CEOに就任。



**田中 伸明** 取締役CFO

関西学院大学経済学部卒業。2012年3月グロービス経営大学院修了(MBA)。アフラック、グロービスを経て、2012年4月18日に当社を設立、取締役に就任。営業及びマーケティング責任者を歴任し、2019年9月にCFO就任。



**直木 英訓** 取締役COO

立命館大学政策科学部卒業。2016年3月グロービス経営大学院修了(MBA)。インテリジェンスでの新卒紹介事業責任者を経て、2014年8月当社入社、取締役COOに就任。



**志村 日出男** 取締役

千葉大学大学院工学研究科・修了。マーケティング・リサーチ会社を経て、2000年1月にイー・ファルコン設立。2013年同社代表取締役に就任。2018年6月に当社取締役に就任。



**田中 邦裕** 社外取締役

国立舞鶴工業高等専門学校在学中、1996年にさくらインターネットを学生起業。2015年に同社東証1部上場。2019年6月に当社社外取締役に就任。



**阪田 貴郁** 社外取締役

3社のベンチャー企業にて株式上場業務に携わり、2社の株式上場を実現。前職の上場企業でも取締役管理本部長を務める。2019年9月に当社社外取締役に就任。



**青木 崇** 執行役員CTO

ベンチャー企業数社でのR&D及びサービス開発、米国法人の立ち上げを経て2015年1月に当社入社。2016年7月に当社執行役員CTOに就任。



**秋澤 大樹** 執行役員CSO

大阪大学基礎工学部およびPratt Institute卒業。自動車メーカーでの研究開発、リクルートテクノロジーズでのサービスプロダクト責任者を経て、2020年3月当社入社、同年6月当社執行役員CSOに就任。



**上島 茂剛** 執行役員CPO

コンサルティング業務、ベンチャー企業での役員経験を経て、2016年8月株式会社i-pluginに入社。社長直轄でデータを分析しプラットフォームの改善施策を進め、2020年4月よりサービス開発部長としてプロダクト戦略立案・実行を担当。2021年1月に当社執行役員CPOに就任。



**赤木 孝一** 常勤監査役

神戸商船大学航海学科卒。4社の株式上場を経験、うち2社は自ら株式上場を実現させた。中小企業診断士、社会保険労務士公認内部監査人。2018年10月に当社常勤監査役に就任。



**中澤 未生子** 社外監査役

同志社大学法学部卒。同志社大学大学院法学研究科修士課程修了。久保井総合法律事務所で15年間にわたり企業法務など多様な案件を担当するとともに中小企業診断士及び産業カウンセラー資格を取得。2017年に独立。2019年8月に当社社外監査役に就任。



**廣瀬 好伸** 社外監査役

京都大学経済学部卒。あずさ監査法人にて入社し公認会計士として監査や上場準備に携わる。2007年起業後は、経営管理・上場準備・M&A・企業再生・財務・税務に従事。2019年9月社外監査役に就任。

## 免責事項

本資料は、当社の業界動向及び事業内容について、現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望についても言及しております。

これらの将来展望に関する表明の中には、さまざまなリスクや不確実性が内在します。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。

当社の実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。

本資料における将来展望に関する表明は、現時点において利用可能な情報に基づいて当社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来展望に関するいかなる表明の記載も更新し、変更するものではありません。

